



笑って学ぶ SDGs

教科・分野 [その他]

学年[小4～中3] 講座時間[45～90分]

実施場所[各教室]



内容

(1) ねらい

お笑い芸人のつくった(株)笑下村塾の公認ファシリテーターである講師が、笑下村塾のプログラムであるSDGs ババ抜きゲーム等を通して、SDGs のはじめの一歩となるようお伝えします。
世界で起きていることを学び、私たち個人ができることを考えます。

(2) 授業内容 (例)

別紙のとおり

備考

・用意するもの：PC、プロジェクターやディスプレイ

団体紹介

社会福祉法人 復泉会 (講師：くるみ共同作業所 施設長 (笑下村塾公認ファシリテーター))

『復泉会の機能するところは 地域社会の機能するところである』を基本理念に、主に知的に障がいがある方も地域で当たり前暮らすことのできる社会を目指し、働く生活をトータル的に支援しています。

また『であい・ふれあい・きづ(ず) きあい』の活動指針のもと、人と「出会う」ことによってお互いに「ふれあい」、何かを共感することができる。そのことによって何かに「気づき」、新たな創造的生活を「築く」ことができることを大事にしています。 【住所：浜松市北区三幸町】

お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401

はじめの一步！ 1からはじめるSDGs ～笑って学ぶSDGs～

教科 [総合]
講座時間 [45分～90分]

学年 [小4～中3]
実施場所 [各学校]



[ねらい・内容]

お笑い芸人のつくった株式会社笑下村塾のオリジナルプログラムであるオリジナルババ抜きや超高速パワーポイント芸を通して、楽しく世界の様子から身近なことまで学びます。

そして、地域の課題を自分事として何ができるのか？はじめの一步となるようにお伝えします。

[備考] 学校で用意するもの PC・プロジェクター

団体紹介

社会福祉法人復泉会（くるみ共同作業所）

『復泉会の機能するところは 地域社会の機能するところである』を基本理念に、主に知的に障がいがある方も地域で当たり前暮らしのできる社会を目指し、働く生活をトータル的に支援しています。

また『であい・ふれあい・きづ（ず）きあい』の活動指針のもと、人と「出あう」ことによってお互いに「ふれあい」、何かを共感することができる。そのことによって何か「気付き」、新たな創造的生活を「築く」ことができることを大事にしています。

ウェブサイト：<https://kurumi52.org/>

授業の流れ（一例）

01 ご挨拶



挨拶やアイスブレイク
で場を和ませます。

02 3分でわかる SDGs

17の目標をSDGsと名付けた



『SDGsって?』
難しい言葉を使わず、
超高速パワーポイント
芸で説明します。

03 SDGsの目標を 一つずつ見ていこう

この子たちの共通点は?



SDGsの目標には、ど
んなものがあるのか？
大喜利風に考えていき
ます。

04 SDGsババ抜き ゲーム



カードゲームを通じて、
SDGsをもっと知り、
振り返りで私たちが何
を出来るのかを考えま
す。

05 SDGsの 取り組み

全商品、無料のスーパー



賞味期限切れ前で処分される食品を
大手スーパーなどから譲り受けて提供。
先進国の「食品ロス」問題を解消できる！

SDGsを使った実際の
解決策をみていきます。

06 SDGsコラボ 企画立案



他業界とコラボして、
SDGs推進のための
新しいアイデアを
考えてもらいます！



SDGsを推進するた
めに企画立案をします。

07 SDGsで社会 が変わらない訳



どうやったら、SDGs
で社会が変わるのか。
SDGsウォッシュなど
の課題から考えます。

08 まとめ・質疑・ アンケート

笑下村塾が考える
SDGsをやる意義



笑下村塾がSDGsを推
進する訳、国や企業
や個人がSDGsを推
進する意義を話します。

授業時間によって
内容は変わります。



講師紹介

社会福祉法人復泉会 くるみ共同作業所 施設長

峰野和仁 - Kazuhito Mineno



[資格]

作業療法士
第1号職場適応援助者（ジョブコーチ）
笑下村塾公認SDGsファシリテーター
笑活コーディネーター
未来授業講師



[勲章]

内閣官房長官より表彰（地域や社会に貢献する活動）



株式会社笑下村塾ウェブサイト：<https://www.shoukasonjuku.com/>